

シルバー 東広島

SILVER HIGASHIHIROSHIMA



第 52 号

平成30年8月1日

《発行》

公益社団法人

東広島市シルバー人材センター

〒739-0015

東広島市西条栄町9番18号

TEL(082)426-4683

FAX(082)426-4684

公益社団法人東広島市シルバー人材センターホームページ…… <http://www.sjc.ne.jp/h-hiro/>

この度の平成30年7月豪雨災害により、
被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。



ふれあい収集業務（詳細は10ページ）

公益社団法人 東広島市シルバー人材センター 安全標語

安全は あわてず 無理せず 気を抜かず

西条町 出雲 一行

平成三十年度 定時総会開催

■開催日

平成30年5月28日（月）午後1時30分

■開催場所

東広島芸術文化ホールくらら 小ホール

・登録会員数

1136名

・出席会員数

306名

・委任状提出会員数

434名

■議案審議

平成29年度収支補正予算（報告）

平成29年度事業報告（報告）

平成29年度収支決算承認（議案）

平成30年度事業計画及び収支予算（報告）

役員の選任（議案）

理事長に対する権限委任（議案）

※各議案は定款に基づき出席会員の同意を得て、承認決議された事をご報告いたします。

理事長挨拶

友安義男



誠にありがとうございます。

また、東広島市長高垣廣徳様、東広島市議会議長牧尾良二様、広島西条公共職業安定所所長岩本雄二様、東広島市社会福祉協議会会長富吉邦彦様には、公務ご多用の中、ご臨席をたまわり、誠にありがとうございます。

後ほど、役員・会員表彰を受賞されます30名の皆様には、これまでのご活躍に敬意を表する次第でございます。併せて心からの感謝を申し上げます。

また、安全標語には53名188点の応募の中から、選考委員会の審査を得て10名の方が受賞されます。誠にありがとうございます。

平成29年度におけるセンターの主な状況

を申し上げます。会員数におきましては前期末に対して15名減の1,144名となり、6年連続して減少となる厳しい結果となりました。

発足以来、市民の期待に応えてきた剪定作業と草刈作業では、平成29年度決算において受注件数5,491件で前年度比204件の減、受注額では約163,700千円で約6,600千円の減額となりました。全体の請負事業費は約515,200千円で約25,700千円の減額となり、対前年度比95.2%となりました。

一方、派遣事業の決算額は約62,200千円で27,900千円の増額となり対前年度比181%となりました。請負と派遣を加えた総受注額は対前年度比100.4%となり、前年実績を確保することができました。

新規事業として、東広島市社会福祉協議会が実施されている「東広島熟年大学」に講師として参加させて頂きました。東広島市からは「ふれあい収集運搬業務」と「剪定枝粉碎処理・収集運搬業務」を受託させて頂きました。会員の就業の場が広がり、誠にありがとうございました。

平成30年度は、会員が「協議する場」や「集える場」の確保のため事務所の改修に取り組みたいと考えています。

今年3月には前身の「東広島市高齢者能力活用協会」が発足30年を迎え、平成32年6月には「東広島市シルバー人材センター」法人化30周年を迎えます。記念行事について、委員会を設置し、検討して参りたいと考えています。

今年度も、市民の皆様の信頼にこたえられるセンターであるよう、努力してまいりる所存でございます。

本総会には議案3件、報告3件を提出しております。それぞれ詳細に説明申し上げますが、ご審議の上ご承認・ご議決を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、市をはじめ関係者の皆様には、更なるご支援を賜りますようお願いを申し上げます。会員の皆様には健康で活躍されますことを祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

来賓挨拶

東広島市長 高垣 廣徳様



皆さんこんにちは。ご紹介いただきました。ご紹介した、2月5日から第5代目の市長として就任し、4カ月が経とうとしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

この間、管内さまざまところに行かせていただきました。賀茂学園都市からスタートしたこの都市建設、すばらしい形で成長してきているなというふうな感じを持っています。周辺の町においては過疎化に少し拍車がかかっている。一方で西条、寺家、八本松あたりでは人口の増加が著しい。都市と過疎問題がこの地には併存している。この問題を解決しながら、将来に向けて多くの方々から選んでいただければいい、そんな都市づくりに邁進していかねばいけないという気持ちを強く思っているところでございます。

さて、平成30年度の東広島市シルバー人材センターの総会がこのように多くの方がお集まりの中、開催されますことを心からお喜び申し上げる次第でございます。貴センターにおかれましては、高齢者の就業を通して生きがいづくりや社会参加に寄与されとともに、地域社会の活性化にもご貢献をいただき、深く敬意を表する次第でございます。

我が国は1970年に高齢化率が7%を超え、高齢化社会へと突入し、その後わずか37年後の2007年には21.5%となり、超高齢社会へと移行してまいりました。本市も例外ではなく、高齢化が進んでおり、2025年には市民の4人に1人が高齢者になると見込まれているところでございます。こうしたことから近年、労働力人口の減少問題が顕著にあらわれており、IT業界や観光業界のほか、福祉分野などにおいては既に人材不足が顕在化しているところでございます。

このようなか、シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の就業機会の裾野を広げられ、この4月から介護予防・日常生活支援総合事業を開始されるなど、福祉

分野のサービス提供者としての一翼も担っていたいております。

これは第8次高齢者福祉計画、第7期介護保険事業計画において本市が目指しております高齢者が生涯を通じて活躍でき健康で自立した生活を継続できる社会を実現する上でまことに有意義であり、今後とも本市施策にお力添えをいただきますようお願いを申し上げます。

結びに、東広島市シルバー人材センターのますますの発展と会員の皆様方のご健康、ご活躍をご祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。本日はまことに改めてついでございます。

来賓挨拶

東広島市議会議長 牧尾良二様



皆さんこんにちは。会場が非常に熱気がありまして、非常にエネルギーギッシュでございます。ただいまご紹介を賜りました

東広島市議会議長の牧尾でございます。

本日ここに公益社団法人東広島市シルバー人材センター平成30年度定時総会が多数の皆様のご参加を得て盛大に開催されますことを、市議会を代表して心からお喜び申し上げます。

また、友安理事長をはじめ会員の皆様におかれましては、平素より豊かな経験とすぐれた技能を生かされ、多方面でご尽力いただいておりますことに心から敬意と感謝を申し上げます。

今や我が国は健康寿命が世界一の長寿社会を迎え、これからは高齢者の方々が長年培ってこられた豊富な知識や経験を生かし、前例にかかわりなく活躍続ける社会の実現が課題となつているところでございます。こうした中、自主・自立、共働・共助の基本理念のもと貴センターが行っております。さまざまな事業は、働く意欲のある高齢者の方々に長年培ってきた豊富な知識や経験を生かした就業の機会を提供し、家庭や地域の中で役割を持って生活することのできる生きがい対策、さらには地域社会の活性化にもつながるものと大変期待をいたしているところでございます。

役員・会員表彰

並びに安全標語入選者表彰

（会員番号順・敬称略）

永年にわたりセンター運営と発展のために尽力いただきました役員・会員の皆様のご功績に報い、表彰をさせていただきました。

役員表彰

丸川 好憲 （西条町）

会員10年表彰

山本 敏正	（高屋町）
松村 照文	（西条町）
柳原 孝	（八本松町）
増田 君江	（西条町）
木下 徳司	（豊栄町）
坂井 静子	（高屋町）
協原 博	（黒瀬町）
柳原 照明	（黒瀬町）
森 健三	（西条町）
石丸 正喜	（西条町）
山根 俊子	（西条町）
新谷 優	（高屋町）
小政 香	（西条町）
中園 澄子	（八本松町）
沼田 重夫	（豊栄町）
手島 豊子	（西条町）



また、貴センターにおかれましては社会貢献活動といたしまして市内公共施設を中心に剪定、草刈り、清掃などさまざまな活動を推進されておられますことに対し、改めて敬意と感謝を申し上げます。今後、さらにさまざまな活動を通じて会員の皆様の相互交流を深められ、貴センターの活動により、活力ある高齢

化社会の実現に向けてのご協力をお願いいたします。

終わりになりますが、東広島市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と会員皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、激励のご挨拶とさせていただきます。本日は総会、まことにおめでとうございます。



総会アトラクション

但馬妙子様（会員）によるマジックショーに続き、岩木正澄様（会員）による神楽「恵比須舞」。とりは古川博夫（古屋亭 四方竹）様（会員）の落語「天失気」と総会開始前の楽しいひとときでした。

物故会員表彰

原田 環	（豊栄町）
橋本 武良彦	（八本松町）
森貞 博司	（福富町）
大下 俊治	（黒瀬町）
藤井 廣子	（豊栄町）
田村 忠正	（八本松町）
福島 和子	（高屋町）
矢賀 和子	（豊栄町）
梶吉 俊彦	（西条町）
今中 治彦	（志和町）

安全標語入選者表彰

1席 出雲 一行	（西条町）
2席 大島 則明	（豊栄町）
三好 英明	（黒瀬町）
佳作 三木 喜久男	（安芸津町）
蒲生 正己	（八本松町）
山下 利一	（西条町）
古屋敷 徑子	（西条町）
畦川 英征	（高屋町）
福原 正	（西条町）
石中 清吉	（西条町）

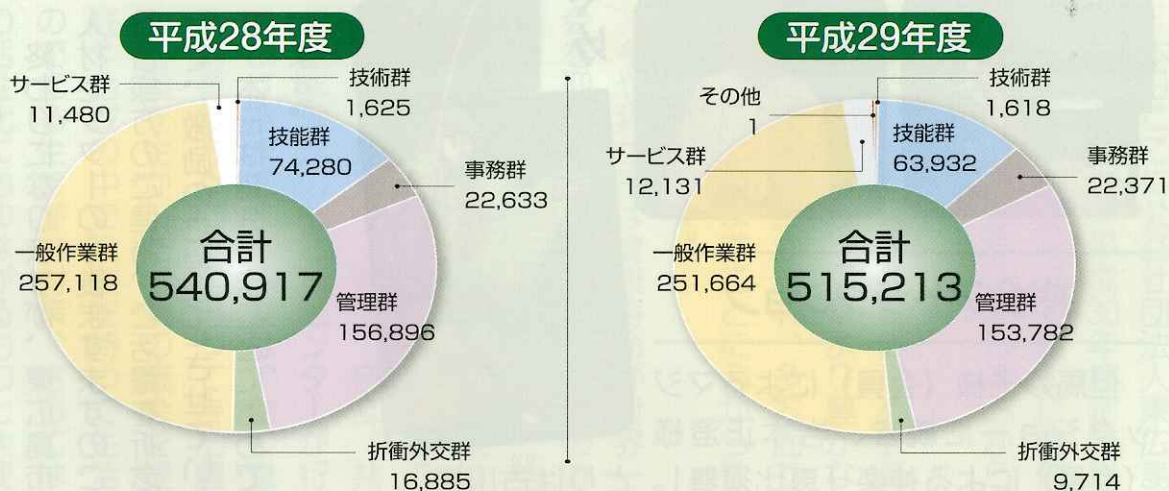
平成29年度事業実績

(単位:千円)

経 常 収 益		経 常 費 用	
受 託 事 業 収 益	515,213	事 業 費	559,316
労働者派遣事業等受託収益	7,047	管 理 費	8,754
受 取 会 費	2,224		
受 取 補 助 金 等	51,167		
そ の 他 の 収 益	2,175		
経 常 収 益 計	577,826	経常費用計	568,070
当 期 経 常 増 減 額			9,756
当期一般正味財産増減額			9,756
一般正味財産期首残高			137,424
正 味 財 産 期 末 残 高			147,180

職群別事業実績

(単位:千円)



会員数と業績の推移



派遣事業実績

	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額（円）			
			賃金	諸経費	派遣事業等受託収益	計
平成28年度	36	5,763	26,683,312	3,505,992	4,158,429	34,347,733
平成29年度	41	9,717	49,030,360	6,171,080	7,047,268	62,248,708

地区別会員数

平成29年6月30日現在(単位:人)

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	201	101	28	151	120	52	72	40	19	784
女性	84	57	6	57	48	22	47	11	7	339
合計	285	158	34	208	168	74	119	51	26	1,123

平成30年6月30日現在(単位:人)

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	217	106	25	152	114	52	67	41	21	795
女性	80	47	6	58	42	22	52	12	6	325
合計	297	153	31	210	156	74	119	53	27	1,120

事業計画

公益法人としてのセンターの基盤は地域からの信頼にあることを改めて認識するとともに、引き続き市のご理解とご協力を得ながら、地域と会員の皆様の求めるニーズに応えられる就業機会の創出のために、公的機関・関係団体等と連携のもと次の項目を重点目標に掲げ、役員一同、必要とされ信頼されるセンターとなるよう誠実な取り組みを進めてまいります。

重点目標

- (1) 普及啓発活動並びに新入会員促進と退会防止 (2) 安全・適正就業の推進
 (3) 就業開拓・ボランティア活動の推進 (4) 福祉・家事援助サービス事業の推進
 (5) 組織体制と経営基盤の安定強化

平成30年度収支予算

(単位:千円)

経常収益		経常費用	
受託事業収益	519,478	事業費	577,355
労働者派遣事業等受託収益	7,700	管理費	10,014
受取会費	2,642		
受取補助金等	48,472		
その他の収益	1,411		
経常収益計	579,703	経常費用計	587,369
当期経常増減額			0
当期一般正味財産増減額			△7,666
一般正味財産期首残高			147,180
正味財産期末残高			139,514

理事就任挨拶



総務部会委員
東広島市健康福祉部長
梶 永里美

この度、定時総会においてご承認いただき理事に就任いたしました東広島市健康福祉部長の梶永でございます。

東広島市シルバー人材センターは、再来年度に創立30周年を迎えますが、この間会員の皆さまが培ってこられた経験や技術、特技等を活かした社会参加の推進を念頭に、不断の努力を重ねられ、会員数・受注件数ともに県内上位を占められるまでに成長されましたことに敬意を表します。

微力ではございますが、引き続き会員の皆様が意欲的に就業できるよう盛り立ててまいりますので、皆様のお力添えをお願い申し上げます。

就任挨拶



事務局 事業課長
貫名 敏廣

はじめまして、4月から本所の事業課長としてお世話になっております、貫名敏廣（かんめい としひろ）でございます。

当初は仕事の進め方も分からず戸惑っていましたが、事務局の皆さんの優しさと寛容さに助けられ、序々ではありますが、仕事の内容や意味が分かるにつけ、責任の大きさに身の引き締まる思いであります。

少子高齢化社会に突入している現在、国では、働き方改革が推し進められようとしています。今こそシルバー人材センターの重要性が認識されています。

シルバー人材センターに対する需要の増大に比し、会員数の減少が問題となつていますが、少しでもセンターの機能が発揮できるよう努めてまいりたいと存じております。

ですので、どうぞ皆様方のご協力、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



事務局 総務課長
荒金 豊浩

はじめまして、4月から本所の総務課長に就任しました荒金豊浩（あらかね とよひろ）と申します。

大分県別府市出身です。山あり海あり、温泉あり、観光地としては良い所です。

今まではオーディオ製品やケータイ・スマホの外観機構部品の設計を28年間やってきました。

全く部門が違つのですが、経験が活かせるところは活かし、また一から学ばなければならぬところはしっかりと学んでいこうと思います。

趣味は卓球で、時間を見つけてなるべく練習できるようにしています。健康維持に、ストレス発散に、スマッシュを打つと

よいですよ。最近では張本・石川、伊藤・平野選手などの活躍により、卓球の人氣が高まっています。

昔、卓球をされていた方が定年後、再び始められたり、また定年後から卓球を始められたり、体育館では多くの方が卓球で汗を流されています。

卓球を通して会員の方と親しくなり、東広島市シルバー人材センター主催で卓球大会が開催できればと思っています。

シルバー人材センターの発展と会員の方々に貢献できるよう努力して参ります。

皆様方のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



平成30年6月21日（木）、東京・中野サンプラザにおいて全国から341団体の参加があり、平成30年度全国シルバー人材センター事業協会定時総会が開催されました。

第1部は、長寿医療センター研究所長の「高齢者の社会参加が導く三方よし」と題した講演があり、第2部の定時総会では来賓祝辞に続いて、26名10団体に各種表彰状が授与されました。

その後、報告事項3件、審議事項5件の議事に入り、第5号議案では、昨年3月に働き方改革実現会議が決定した「働き方改革実行計画」において、シルバー人材センター事業の果たす役割の重要性と地域の期待は一層大きなものとなっており、シルバー人材センター事業の発展・拡充は喫緊の課題であるため、平成30年度から平成36年度までの7年間を期間として、「第二次会員百万人達成計画」を策定し、更なる会員増加の取組みを一段と強めていくこととしました。総会決議の一環として「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望を決議し、行政に対して支援の要請をしていきます。



ふれあい収集業務

平成29年10月から、東広島市より委託を受け開始したふれあい収集業務も、半年あまり経過しました。当初、58件の収集世帯数でのスタートでしたが、平成30年6月時点では、183件の収集世帯数まで増加しました。

東広島市が作成した、ふれあい収集業務のPR用広告を、個別収集先で配布し、近隣への啓発活動を行ってきたものが、徐々に認知されてきているものと考えております。

利用者の方からも、ご好評をいただいております。またそういった声が作業に従事されている会員への励みにもなります。

会員の皆様の近くで困っておられる方があれば、是非知らせてあげていただき、業務について関心のある方は市役所廃棄物対策課へ問い合わせさせていただくなど、ご協力をお願いいたします。



剪定枝粉碎処理収集運搬業務

東広島市より委託を受け、昨年11月にスタートした剪定枝粉碎処理・収集運搬業務も半年あまり経過しました。

利用の申込み窓口が当センターの為、開始当初は多少戸惑いもありましたが、今では業務にも慣れてきてスムーズな対応ができるようになりました。

利用者の方からは好評をいただいておりますが、平成30年6月現在延べ65件にとどまっております。今後利用促進へつながる啓発が課題となっております。

当業務についての詳しいことは、当センターまでお問い合わせください。



事故撲滅とお客様満足度向上への取組み

安全就業 ↔ 事故撲滅

朝礼・終礼の徹底

就業前後は必ず行うようお願いします。（安全対策委員会）

平成30年6月14日、市内の社会福祉法人 広賀園で剪定作業にあたる松山グループに話を伺いました。松山グループでは、安全に作業を行う方法として、基本的なことを日頃から怠らないことだと話しておられました。

「作業時には、安全帯を掛けた後、木に対して鋏を入れる時はどこからアクセスしてどんな角度が良いか木によって異なり、また夏から秋に掛けては蜂の危険も増し蜂スプレーを使いながら注意しながら作業をしています。」と作業中の苦労話も聞くことができました。

様々な経験からくる知恵を絞り、安全やお客様に気を配りながら真摯に作業に取り組んでおられました。親切・丁寧・安心を心掛けており、お客様に喜んで貰える作業を目指しているそうです。

また、広賀園 園長の加藤様から、「剪定作業は手の空いた時職員が作業していましたが、人手不足の折り中々手が回らなくなり、かねてよりシルバーから宿直に入っている会員が信頼できる方だったので、剪定作業もシルバーへお願いしたところ、丁寧な作業をしていただいたので安心してお任せしています。また、年間申込みは、依頼忘れが無くなり計画的に作業をしてもらえて大変助かっている」との嬉しい話を頂きました。

会員の広場

「セカンドライフを謳歌する！」



志和町
田中 富雄 会員

一昨年度、健康寿命まで10年弱だと気付き会社を辞し、節約時代に突入しました。現役時代はデスクワークだった為、強靱な体力？を作るため家庭園芸・ゴルフ・生涯学習センターでの体操等々、体力作りを心掛けています。

シルバー人材センターでの仕事は、生涯学習センター内で職員不在時の接客・電話対応です。



志和町
田中 八千代 会員

私は、登録してまだ二か月ですが、現在、事務所の清掃についており、忙しく

動き体力が必要だと痛感しています。

しかし、仕事・遊び・日常的な生活行為など様々な作業を通して心と体を元気にする事が大切だとも思っています。

我が家では、以前より家族でリノベーション（DIY）を行って来ました。壁に漆喰、ベランダ作り、花々に囲まれたガーデニング、手作りのピザ窯、お好み焼き（店もどき）の店まで手作りです。

又、海外の方と出会いを楽しみたくなムステイもしています。今回の民泊は日本の方とも我が家で普通の暮らしを楽しみたいと思い、始める事にしました。

この度、某放送局より急遽「民泊」の取材が入り放映されましたが、我々の思いは全てカットされショックを受けました。

この度の集中豪雨において、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

会員の広場へ原稿をお寄せ頂いた会員の中には、この度の集中豪雨で被災された方がおられます。

一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

「職場での交通安全」



黒瀬町
伊賀 太一 会員

2025年問題等高齢化が叫ばれて久しい。最近では加えて2040年問題が云々されだした。これは高齢者と定義される65歳以上の人口がピークに達し全人口の三分の一に成るといふことだ。

働けない世代の人口を加えると働く一人です約1.5倍の人を支えなければならぬということになる。特に高齢者の医療費が国全体の財政を圧迫しているという。私たち高齢者には耳が痛いし気分も悪いがどうにもならない。

東広島市では、何とか元気な高齢者でいてもらおうと市民にサロン活動をはじめ各種健康に関する講習や講座の参加を呼び掛けている。「あなたの健康づくりを応援します」という出前講座も開いている。

高齢化の流れを考えるとシルバー人材センターへの入会も若い人は望めない。平均年齢も益々高くなってくる事が予想される。この様な中、安全で信頼され

るシルバー人材センターを維持していくためには、会員自身が高齢であっても元気で働ける健康づくりが必要である。作業事故・交通事故等の研修や講習も必要であるが、これからは会員の健康管理に関する講習等も必要ではなからうか。遠回りかもしれないが事故防止に繋がる一つと考える。

「清掃作業にあたって」



豊栄町

渡邊 正記 会員

この度、東広島市社会福祉協議会豊栄支所の日直を5月半ばから就業する事になり、事前に研修をと出向き、先輩の会員さんより指導を受けましたが、覚える事の難しさを実感しました。

入る前に北部支所の職員から「覚えることが多いので必ずメモを取ってください。家に帰ってからシュミレーションできるから」、さらに「1人に入るのだから自分が大丈夫と思うまで何度でも確認のため教えてもらってください」と...

平成30年度「東広島熟年大学」の講座が2年目を迎えました



(写真は第3回家庭で役立つソーイング)

昨年度から、社会福祉協議会主催「東広島熟年大学」の当センターの講座が2年目を迎え、引き続き「家庭で役立つサポート講座」と題して、会員が講師となり受講者の皆様に学んで頂いています。本年度は剪定班による剪定講習会も開かれ、受講者からは「実際に樹木の前で剪定されたので良く理解できた」などの声もあがっています。本年度も、講座を通してシルバー人材センターを知って頂く良い機会となっています。



やるしかない!! やってやる!! の気持ちで臨みました。が、いざ教えてもらうと機械の操作に清掃にと、見るとやるでは大違い...。特に機械は操作の順番が始めと終わりが違う...。終わりは逆に切っていく...!! といった感じで神経が磨り減る感が半端ないくらいありますが、やりがいのある仕事だと思っています。

また、他市で重大な事故があり、簡単に風呂掃除ではすまされないな、と思います。

事故に繋がらない様子を引き締めてやらなくては...

約1時間半かけて汗と闘いながらの掃除も、人の命に係わる事と思うと辛いけれども頑張れます。その反面いろんな人達との会話があり、町の知らなかった事を知る事にもなり今は楽しみが増え、これなら続けられると思えます。

この気持ちを常に持ち、さらに良い仕事が出来ると感じたいと思っています。

一緒に活躍する仲間を増やして会員100万人を目指そう！

会員募集中

シルバー人材センターで一緒に働いてみませんか！

知識・経験 ⇒ 社会貢献・生きがい

センター会員

- ・原則60歳以上で健康で働く意欲のある方
- ・入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- ・入会申し込み書を提出される方
- ・定められた会費を納入される方
- ・東広島市に居住されている方

入会説明会

- 日程：毎月第3火曜日
- 会場：シルバー人材センター
本所（西条栄町）
南部支所（黒瀬町）
北部支所（豊栄町）
- 開始時間：午後2時から約2時間

シルバー人材センター
(愛称 生き活きセンター)



シルバー人材センター・シルバー人材センター連合本部・全国シルバー人材センター事業協会では会員100万人達成に向けた取組を実施しています。



理事による入会説明会の様子

会員会費軽減いたします

平成29年度から、入会月により会費の軽減措置をしています。（初年度のみ）

「仲間が増え健康増進・社会参加もできる組織」シルバー人材センターへご入会下さい。

入会月	会費	保険料	計(円)
4月～9月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
1月～3月	500	1,000	1,500

あとかぎ

豪雨災害により被災された皆さまへ謹んでお見舞い申し上げます。

当センターは今年3月には前身の東広島市高齢者能力活用協会として発足以来30年が経過しましたが、これからますます質・量の両面において進歩発展が不可欠です。

そのためには役職員の新しい考え方による努力は当然ですが、会員の方々も収入を得るとともに、組織・事業活動について考え実行していただくことが重要になってきます。

平成30年度は会員の方々が協議する場・集える場を提供するために、事務所の改修をいたします。是非ご協力をお願いいたします。

(T・T)

企画・編集 総務部会（広報委員会）



公益社団法人
東広島市シルバー人材センター

〒739-0015
東広島市西条栄町9番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

・安芸津連絡所 〒739-2402
東広島市安芸津町三津4398番地
TEL(0846)45-5464
FAX(0846)45-5556

・南部支所 〒739-2612
東広島市黒瀬町丸山1453番地4
TEL(0823)82-9443
FAX(0823)82-9458

・北部支所 〒739-2317
東広島市豊栄町鍛冶屋799番地2
TEL(082)432-4340
FAX(082)432-4516